

LOCAL NEWS 西部

掲載写真を有料で提供いたします。
 静岡新聞SBS
 お客様センター
 TEL 0570-050-217
 月～金曜日の午前9時～午後5時
 (土、日、祝、年末年始除く)

- | | | |
|---|---|--|
| 〈浜松総局〉
浜松市中央区旭町11-171スナック
FAX(053)453-5220
〈天竜支局〉
TEL(053)922-0069
FAX(053)925-4265
〈細江支局〉
TEL(053)527-0083
FAX(053)522-1464 | 〈湖西支局〉
TEL(053)528-7505
FAX(053)528-7515
〈掛川支局〉
TEL(0537)22-3344
FAX(0537)24-6029
〈袋井支局〉
TEL(0538)45-0464
FAX(0538)42-0977 | 〈磐田支局〉
TEL(0538)32-2098
FAX(0538)35-7682
〈御前崎支局〉
TEL(0537)63-0069
FAX(0537)85-3785
〈豊橋支局〉
TEL(0532)55-0815
FAX(0532)52-7190 |
|---|---|--|



宮大工の「技」生徒が体験

袋井南中で講話



袋井市豊野の袋井南中で11日、掛川市の宮大工「飛鳥工務店」の職人による講演会が160人が、職人の思いや伝

寺社仏閣への理解深める

統の「技」などに触れ、寺社仏閣への理解を深めた。棟梁(どうりょう)の鈴木

佐さんが講師を務めた。鈴木さんは、神社や寺院の新築・補修など手がける宮大工の仕事は「日本の歴史的建造物の維持管理を通じて日本の文化や伝統を守る存在」と強調。法多山尊永寺の八角堂「愛染堂」は、奈良県・法隆寺にある「夢殿」を手にしたとも説明し、生徒らは熱心に耳を傾けた。生徒らは五つのグループに分かれ、かん削りも体験。鈴木さんの8人の職人から「腰をきけて」「引く張るように」などと助言を受けながら木材を加減を間違えずと木が削れないので職人じゃないとできないと痛感した。寺社仏閣を巡る修学旅行が楽しみになっ

かんをきけて木材を削る生徒
 〓袋井市豊野の袋井南中

(磐田支局・崎山美穂)

◆ 静岡新聞デジタルでは他地域のローカルニュースもご覧いただけます ◆